

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	24	1	基本事務事業名	法定外公共物管理事務	事務事業名	法定外公共物管理事務	公的関与	4	シート作成日	平成25年7月1日					
	部局名	建設部		課名	建設課		主務課長名	友行 義博		シート作成者名	相原 繁喜					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)		4. 生活基盤の充実したまちづくり				実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)						<input type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策						<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		法定外公共物の管理に関する条例				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		道路、水路等の用地を使用する者												
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	国有財産であった法定外公共物が市に移管されたため、法定外公共物の管理に関する条例を制定し管理と負担の適正化を図っているところであります。											
				今年度	適正な維持管理を行います。											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)															
	① 境界立会の申請があり、現地立会をし、境界確定書を受理した後、用途廃止申請の提出を受け、企画課へ引き継ぎます。															
	② 里道・水路の敷地を占有したい者や、出入口の整備や排水孔設置等で工事したい者に申請を義務付け管理基準の範囲内で許可を与えます。															
	③ 電柱等の占有者から条例に基づく使用料(一般財源)を徴収することで、利用と負担の公平を図ります。															
	④															
	⑤															
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	最終目標						
	境界立会件数					目標										
							実績	38件	22件							
	用途廃止件数					目標										
							実績	2件	7件							
						目標										
実績																
					目標											
						実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	8	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	1	道路維持費	
			平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考										
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円					
		県支出金	13		千円			12	千円		28		千円			
		地方債			千円			千円			千円					
		その他特定財源	23		千円			58	千円		17		千円			
		一般財源	1,075		千円			481	千円		5,554		千円			
		計(A)	1,111		千円			551	千円		5,599		千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500	人	3,022	千円	0.500	人	2,981	千円	0.500	人	2,941	千円		
		臨時・嘱託職種														
臨時・嘱託工数・経費		0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円			
全体事業費(A+B)				4,133	千円			3,532	千円			8,540	千円			

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	道路・水路等の管理上占有や利用に対する許可制は必要であります。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	管理と利用者負担を明確にします。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	受益者負担の適正化に努めます。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している				<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	位置図の電算化は完了していますが、現在以上の効率性向上やコストの削減はできません。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	受益に対する負担の公平化を図るため、管理と負担の適正化を行います。人員・事務内容の関係で、維持修繕は建設課で、境界管理については、地籍調査課で行うのが妥当です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	受益者負担の適正化を図るため国等の道路占用料制度の動向を把握し、占用料の改訂に合わせて占用料等の見直しを行います。境界管理についての組織体制は新庁舎移行時に事務分掌を検討します。					改革案、実行計画に沿った事業実施を検討してください。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	24	—	2	基本事務事業名	道路台帳整備事務	事務事業名	道路台帳整備事務	公的関与	1	シート作成日	平成25年7月1日			
	部局名	建設部		課名	建設課		主務課長名	友行 義博		シート作成者名	相原 繁喜				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		4. 生活基盤の充実したまちづくり		実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(3)道路・交通網の整備		<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(1)総合的な道路整備計画の策定		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	道路法						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	道路台帳												
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	電子化することにより、統合型GISの基盤データに利用する事で、今後の行政内部のICT環境に役立てます。											
			今年度	平成24年度に竣工した道路改良部分を電算化します。											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 道路台帳平面図整備(平成24年度改良部分)														
	② 道路台帳調書整備(平成24年度改良部分)														
	③ 路線の見直し														
	④ 未登記道路の登記事務														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	最終目標							
		台帳整備のため指標設定になじまないため		目標											
				実績											
				目標											
				実績											
				目標											
			実績												
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	8	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	1	道路維持費	
			平成	23	年度決算	平成	24	年度決算	平成	25	年度予算	備考			
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円				千円			
		県支出金			千円			千円				千円			
		地方債			千円			千円				千円			
		その他特定財源			千円			千円				千円			
		一般財源			2,384	千円			3,801	千円			4,200	千円	
		計(A)			2,384	千円			3,801	千円			4,200	千円	
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.000	人	6,044	千円	1.000	人	5,961	千円	1.000	人	5,882	千円	
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円		
全体事業費(A+B)				8,428	千円			9,762	千円			10,082	千円		

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	前年度の道路改良部分を電子化することで、さらに完成度の高いシステムとなり、より高い住民サービスができます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	市が管理する市道を電算化することで、的確な維持管理業務を行うことができます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	前年度に竣工した道路改良などを次年度には電算化できています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	電算化するまでの基礎資料作成などの事務について、効率化を図るよう努めます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	3	A	4	4	3	3	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	受益に対する負担の公平化を図るため、管理と負担の適正化を行います。人員・事務内容の関係で、維持修繕は建設課で、境界管理については、地籍調査課で行うのが妥当です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	受益者負担の適正化を図るため国等の道路占用料制度の動向を把握し、占用料の改訂に合わせて占用料等の見直しを行います。					改革案、実行計画に沿った事業実施を検討してください。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	24	—	3	基本事務事業名	交通安全施設等整備事務	事務事業名	交通安全施設等整備事務	公的関与	3	シート作成日	平成25年7月1日			
	部局名	建設部		課名	建設課		主務課長名	友行 義博		シート作成者名	桑原 直樹				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		4. 生活基盤の充実したまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)道路・交通網の整備				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(5)環境と人にやさしい道路空間づくり				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		道路法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市道の区画線、ガードレール、カーブミラー等の交通安全施設											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	道路からの転落等の事故防止、また区画線・カーブミラーの新設・補修により交通事故の低減を図ります。										
				今年度	要望を取りまとめたうえでガードレール等交通安全施設の整備を行います。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 路肩修繕工事														
	② 区画線新設・補修														
	③ ガードレール新設														
	④ カーブミラー新設・補修														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	最終目標					
	要望箇所施工実績		施工箇所/要望箇所		%	目標	100%	100%	100%						
						実績	23/23=100%	41/41=100%							
						目標									
						実績									
						目標									
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	8	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	3	交通安全対策事業費
			平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円									
		県支出金		千円	千円	千円									
		地方債		千円	千円	千円									
		その他特定財源		千円	千円	千円									
		一般財源		11,957 千円	11,015 千円	11,200 千円									
		計(A)		11,957 千円	11,015 千円	11,200 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	3,022 千円	0.500 人	2,981 千円	0.500 人	2,941 千円							
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)			14,979 千円	13,996 千円	14,141 千円										

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	1.公的施設の管理であり、市で実施しないと公平性は確保できません。 2.危険箇所は多く、緊急性はあります。 3.施工箇所は、要望箇所・パトロールで発見した危険箇所の中から主観的に判断しているの で、客観的な危険度・必要度の指標が必要と 思われます。 4.要望があり、ニーズの低下はみられません。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	1.内容は設置指針等に準拠しており適切です。 2.要望箇所は新たに追加されるため、マンネリ化はありません。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	要望箇所への対応は概ね達成しています。しかしながら、その他にも危険な箇所は数多くあり、これらの必要度を把握し、目標を設定・判定する必要があります。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	山間部など、供用者が少ない箇所においてはコストが相対的に高くなる箇所もあります。しかしながら、人命にかかわる事業であり、コストだけで判断しかねる部分もあります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	3	A	4	4	3	3	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	要望箇所への対応のみではなく、現状の危険箇所を把握し、客観的に必要度が高い箇所への施工を優先的に行うようにします。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	道路の利用者数・交通安全施設の有無による危険度の変化などから必要度の指標を作成し、具体的な目標を設置します。					改革案、実行計画に沿って事業を進めてください。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	24	—	4	基本事務事業名	市単独事業(市道維持・局部改良)	事務事業名	市単独事業(市道維持・局部改良)	公的関与	4	シート作成日	平成25年7月1日			
	部局名	建設部		課名	建設課		主務課長名	友行 義博		シート作成者名	桑原 直樹				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		4. 生活基盤の充実したまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)道路・交通網の整備				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(4)市道の整備				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		道路法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市道											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	より便利かつ快適・安全な生活道路を市民に提供することが目的です。										
				今年度	市民より要望の挙がっている箇所及び舗装等の老朽化箇所の工事を行います。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 測量設計														
	② 用地交渉・土地分筆登記														
	③ 工事発注・監督														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	最終目標					
	要望箇所施工実績		施工箇所(進行中含む)/要望箇所		%	目標	100%	100%	100%						
						実績	50/97=51.5%	43/74=58.1%							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	8	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	3	道路新設改良費
			平成 23 年度決算	平成 24 年度決算		平成 25 年度予算		備考							
	直接事業費	国庫支出金			千円	千円		45,269 千円							
		県支出金			千円	千円		千円							
		地方債	63,100 千円		50,600 千円		千円								
		その他特定財源	2,448 千円		33,332 千円		2,000 千円								
		一般財源	211,709 千円		255,551 千円		202,866 千円								
		計(A)	277,257 千円		339,483 千円		250,135 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	3.090 人	18,677 千円		3.090 人	18,420 千円		3.090 人	18,174 千円					
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		295,934 千円		357,903 千円		268,309 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	1.道路法第16条(市町村道の管理は、その路線の存する市町村が行う。)により、道路管理者である市が実施主体の必要があります。2.4mに改良された道路でない緊急自動車の出入り等に支障をきたすため、継続する必要があります。しかしながら、要望された中には緊急性が認められないものもあります。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	1.適切な工法を検討しています。2.事業毎に箇所・内容が異なるため内容のマンネリ化はありません。3.ありません。4.道路網の整備によって利便性は向上します。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	要望箇所を検討し、実施を決定した箇所については概ね工事できており、目標を達成できていると思います。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	1.交通量が少なく、効果に対して相対的にコストが高くなってしまっているところもあります。2.国・県のノウハウを活用できる場面もあり、随時検討を行っています。3.現在は適切だと感じますが、予算額の変化によっては見直す余地があります。4.入札などによって、適正なコストで事業を行っています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	評価点	一次評価					二次評価							
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	4	3	A	4	4	3	3	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等					
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止						
当面の課題	施工箇所の抽出において、主観的な判断に頼っている面が大きいため、要望者数や他の指標(B/C、現道の擁壁の危険判定等)を活用できるようにします。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	現道の改良率の把握、要望者数・必要度のデータベース化が求められています。					道路の機能を維持し、市民生活の安心、安全を図ることは必要です。改革案、実行計画に沿った事業も検討してください。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	24	—	5	基本事務事業名	地方道路交付金事業	事務事業名	奈良坂古田線改良工事	公的関与	3	シート作成日	平成25年7月1日			
	部局名	建設部		課名	建設課		主務課長名	友行 義博		シート作成者名	川野 一郎				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		4. 生活基盤の充実したまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)道路・交通網の整備				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 21 年 ~ 平成 26 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(4)市道の整備				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		道路法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		道路改良工事区間周辺住民・市場中学校生徒及び平成26年度供用開始予定の阿波市新庁舎利用者。											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	道路幅員を広げることで車両の対向を容易にし、中学校生徒通学時及び新庁舎来庁者の自転車及び歩行者の安全を確保します。										
				今年度	計画区間について改良工事を進めます。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 工事の施工(改良・舗装)														
	②														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	最終目標					
	路線の改良率		改良済延長/事業区間延長		%	目標	0	50	100						
						実績	0	50							
						目標									
						実績									
						目標									
実績															
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	8	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	4	地方道整備事業費
			平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金	6,028 千円		25,772 千円		11,370 千円								
		県支出金	千円		千円		千円								
		地方債	4,900 千円		15,400 千円		7,200 千円								
		その他特定財源	千円		千円		千円								
		一般財源	35,548 千円		22,667 千円		380 千円								
		計(A)	46,476 千円		63,839 千円		18,950 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	3,022 千円		0.500 人	2,981 千円		0.500 人	2,941 千円					
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		49,498 千円		66,820 千円		21,891 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	中学校・阿波市新庁舎への幹線道路であり、円滑な交通の実現のため必要です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	現況道路を拡幅することにより車両の対向を容易にし、歩行者の通行の安全が確保できます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	補償物件及び用地についての契約が完了し、本格的な改良工事を進めています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	道路計画において可能な範囲で宅地をよける形で道路法線を決定し、補償費・用地代等を軽減するよう道路計画を行いました。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	新庁舎建設と関連があることから、関係各課と連携しながら事業を進める必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	供用開始時期が決まっていることから、着実に事業を推進します。					新庁舎へのアクセス道路であり、市場中学校の通学路です。整備が急がれます。庁舎のアクセス道路としては、当該道路と県道津田川島線バイパスを結ぶ路線整備の検討が必要です。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	24	—	6	基本事務事業名	地方道路交付金事業	事務事業名	市場東部線	公的関与	3	シート作成日	平成25年7月1日			
	部局名	建設部		課名	建設課		主務課長名	友行 義博		シート作成者名	川野 一郎				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		4. 生活基盤の充実したまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)道路・交通網の整備				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 22 年 ~ 平成 26 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(4)市道の整備				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		道路法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		道路改良工事区間周辺住民及び平成26年度供用開始予定の阿波市新庁舎利用者。											
		目的(どうい う状態に したいのか)		最終的	道路幅員を広げることで車両の対向を容易にし、新庁舎来庁者の自転車及び歩行者の安全を確保します。										
				今年度	計画している庁舎周辺箇所について、改良工事を進めます。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 工事の施工(改良・舗装)														
	②														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	最終目標					
	路線の改良率		改良済延長／事業区間延長		%	目標	0	0	70						
						実績	0	0							
						目標									
						実績									
						目標									
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	8	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	4	地方道整備事業費
			平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金	567 千円		7,346 千円		7,680 千円								
		県支出金	千円		千円		千円								
		地方債	千円		39,800 千円		4,800 千円								
		その他特定財源	千円		千円		千円								
		一般財源	1,938 千円		5,196 千円		320 千円								
		計(A)	2,505 千円		52,342 千円		12,800 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	3,022 千円		0.500 人	2,981 千円		0.500 人	2,941 千円					
		臨時・嘱託職種													
		臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		5,527 千円		55,323 千円		15,741 千円								

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

		チェック項目				一次評価		一次評価の説明		二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。				<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	阿波市新庁舎への幹線道路であり、円滑な交通の実現のため必要です。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	現況道路を拡幅することにより車両の対向を容易にし、歩行者の通行の安全が確保できます。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。				<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	補償物件及び用地についての契約が完了し、本格的な改良工事を進めています。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。				<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。				<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。				<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	道路計画において交差する県道との安全性・利便性を踏まえた形で道路法線を決定し、道路計画を行いました。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	新庁舎建設と関連があることから、関係各課と連携しながら事業を進める必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	供用開始時期が決まっていることから、着実に事業を推進します。					大規模農道から新庁舎へのアクセス道路としての役割を担っています。全体的な改修、整備計画の検討が必要です。				
	委員会指摘事項										

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	24	基本事務事業名	地方道路交付金事業	事務事業名	古田東西2号線	公的関与	3	シート作成日	平成25年7月1日		
	部局名	建設部		課名	建設課	主務課長名	友行 義博	シート作成者名	川野 一郎			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他		<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)	4. 生活基盤の充実したまちづくり			実施計画	事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(3)道路・交通網の整備			<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成 22 年 ~ 平成 26 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策	(4)市道の整備			<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	道路法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	道路改良工事区間周辺住民及び平成26年度供用開始予定の阿波市新庁舎利用者。									
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	道路幅員を広げることで車両の対向を容易にし、新庁舎来庁者の自転車及び歩行者の安全を確保します。								
			今年度	全区間について改良工事を進めます。								
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 工事の施工(改良・舗装)											
	②											
	③											
	④											
	⑤											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	最終目標				
	路線の改良率	改良済延長／事業区間延長	%	目標	0	0	80					
				実績	0	10						
				目標								
				実績								
				目標								
実績												
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	8 土木費	項	2 道路橋りょう費	目	4 地方道整備事業費		
			平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考						
	直接事業費	国庫支出金	千円	7,811 千円	14,400 千円							
		県支出金	千円	千円	千円							
		地方債	千円	4,900 千円	9,100 千円							
		その他特定財源	千円	千円	千円							
		一般財源	0 千円	18,566 千円	500 千円							
		計(A)	0 千円	31,277 千円	24,000 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.160 人	967 千円	0.500 人	2,981 千円	0.500 人	2,941 千円				
		臨時・嘱託職種										
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)		967 千円		34,258 千円		26,941 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	阿波市新庁舎への外周道路であり、円滑な交通の実現のため必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	現況道路を拡幅することにより車両の対向を容易にし、歩行者の通行の安全が確保できます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	補償物件及び用地についての契約が完了し、本格的な改良工事を進めています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	道路計画において宅地をよけた形で道路法線を決定し補償費・用地代等を軽減するよう道路計画を行いました。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	新庁舎建設と関連があることから、関係各課と連携しながら事業を進める必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	供用開始時期が決まっていることから、着実に事業を推進します。					新庁舎の周辺道路として、新庁舎の完成に合わせた整備が必要です。新庁舎利用者の利便性、景観等を考慮した整備が必要です。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	24	—	8	基本事務事業名	地方道路交付金事業	事務事業名	中央東西線自歩道改良工事(久勝)	公的関与	3	シート作成日	平成25年7月1日			
	部局名	建設部		課名	建設課		主務課長名	友行 義博		シート作成者名	安原 正二				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		4. 生活基盤の充実したまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)道路・交通網の整備				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 15 年 ~ 平成 25 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(5)環境と人にやさしい道路空間づくり				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		道路法			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		市道中央東西線、久勝小学校への通学児童及び阿波中学校、阿波西高等学校の通学生徒、その他歩行者自転車利用者。											
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	全長1500m、久勝地区に市道中央東西線北側に自転車歩道3.5mを付けます。										
				今年度	自歩道整備のための用地買収及び物件補償を進めます。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 用地交渉、境界立会、登記事務														
	② 工事積算、工事発注、現場監督														
	③ 工事精算、検査														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	最終目標					
	事業計画消化率		工事実施区間/施行予定区 間		%		目標	85	87	92					
							実績	85	90						
							目標								
							実績								
							目標								
						実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	8	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	4	地方道整備事業費
			平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金	7,564 千円		4,784 千円		6,600 千円								
		県支出金	千円		千円		千円								
		地方債	4,700 千円		2,800 千円		4,100 千円								
		その他特定財源	千円		千円		千円								
		一般財源	543 千円		656 千円		300 千円								
		計(A)	12,807 千円		8,240 千円		11,000 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	3,022 千円		0.500 人	2,981 千円		0.500 人	2,941 千円					
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		15,829 千円		11,221 千円		13,941 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	中央東西線は阿波中、久勝小、阿波西高校の通学路となっており、安全な通学のため必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	安全面に関しとても有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	現在約8割完成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	通学路、農耕路として効率良く活用できます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	用地難航場所の交渉が当面の課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	事業計画を着実に推進します。					道路沿線には、市役所、幼小中高の学校や公民館等の公共施設及び企業等もありますので、通勤、通学の利用者が多くいます。市民の安全確保の点からも、整備は必要です。用地関係者の理解を求めて、事業の推進を図ってください。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	24	—	9	基本事務事業名	地方道路交付金事業	事務事業名	中央東西線自歩道改良工事(伊沢)	公的関与	3	シート作成日	平成25年7月1日			
	部局名	建設部		課名	建設課		主務課長名	友行 義博		シート作成者名	安原 正二				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		4. 生活基盤の充実したまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)道路・交通網の整備				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 21 年 ~ 平成 28 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(5)環境と人にやさしい道路空間づくり				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		道路法			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		市道中央東西線、伊沢小学校への通学児童及び阿波中学校への通学生徒、その他歩行者自転車利用者。											
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	阿波町東条～北原間、約990mの間に幅員3.5mの自歩道の整備を行います。											
			今年度	自歩道整備のための用地買収及び物件補償を進めます。											
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 用地交渉、境界立会、登記事務														
	② 工事積算、工事発注、現場監督														
	③ 工事精算、検査														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	最終目標					
	事業計画消化率		工事実施区間/施行予定区 間		%	目標	15	20	28						
						実績	15	23							
						目標									
						実績									
						目標									
実績															
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	8	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	4	地方道整備事業費
			平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金	33,183 千円		78,829 千円		80,400 千円								
		県支出金	千円		千円		千円								
		地方債	20,800 千円		48,600 千円		50,900 千円								
		その他特定財源	千円		千円		千円								
		一般財源	1,679 千円		5,498 千円		5,700 千円								
		計(A)	55,662 千円		132,927 千円		137,000 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.000 人	6,044 千円	1.000 人	5,961 千円	1.000 人	5,882 千円							
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		61,706 千円		138,888 千円		142,882 千円									

		チェック項目				一次評価		一次評価の説明		二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	本区域は阿波中学校、伊沢小学校の通学路となっており、歩行者自転車の安全確保が求められています。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい				
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	自歩道設置による通行空間の隔離は自転車、歩行者の安全確保に有効です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	計画区間について、用地買収などは順調に進んでいます。用地買収区間から随時自歩道整備を進めています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている						
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない						
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している						
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している						
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	通学路、農耕路として効率良く活用できます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当				
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
ACTION	評価点	一次評価				二次評価					
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
		4	4	4	4	A	4	4	3	4	A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			
当面の課題	橋梁部の着工が当面の課題となっています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	事業計画を着実に推進します。					中高等学校の通学道路・通勤道路です。用地関係者の理解を求めて、事業の推進を図ってください。					
委員会指摘事項											